

新設組合紹介

「見附全体をポイントカードで繋げ、 賑わい創出を目指す」

みつけポイントカード協同組合 代表理事 山村 昇市

平成29年4月5日「みつけポイントカード協同組合」が組合員40名で設立されました。

組合のポイントカード事業を通じて、行政と見附市内の小規模小売商業・サービス事業者が協力・連携することで、まちの活性化を目指していきます。



—今回組合を設立するに至った経緯について、山村理事長からお話してください。

見附市では、平成25年に見附市の今町に開設された「道の駅パティオ」や平成28年8月末にまちなか賑わいとスマートウェルネス事業の中心的な役割を担う施設「みつけ健幸の湯ほっとぴあ」が見附市の本町に開設され、スマートウェルネスの自治体として見附市が推進しています。

見附市役所の力強い事業推進の流れの中で、我々地域の商業事業者も結束し、ポイントカード事業を通じてスマートウェルネス見附を共に実現させながら、地域事業者の活性化につなげたく事業協同組合を設立することといたしました。

—今後どのような事業展開を計画されていますか？

見附市役所では、社会実験で行った「健幸ポイント事業」が平成29年3月末までありました。これは、見附市民に歩いて健康になっていただくために、歩いた方に行政がポイントを発行する仕組みです。この行政ポイントを、今後は見附市が独自で実施するための予算計画を立ててもらい、協同組合の発行するポイントカードに付与できるよう働きかけていきたいと思えます。そのためにも、「道の駅パティオ」や「みつけ健幸の湯ほっとぴあ」を含め見附市の多くの事業者が組合に加入していただけるように取り組んでいきます。

—最後に今後の抱負をお願いします。

見附市内の加盟店を増やし、見附市民がポイントを使いやすく、貯めやすくすることで、カードホルダーを増やし、見附市の事業者の活性化に結びつけたく思っておりますので、よろしくお願いたします。

組合 profile

みつけポイントカード協同組合
設立 平成29年4月5日
理事長 山村昇市
組合員数 40名
所在地 見附市本町1-4-41
主な事業 ポイントカード事業
問い合わせ先 0258-62-1365

「1組合1組合士」
試験日
12月3日(日)
中小企業組合士検定試験
※試験の詳細は後日中央会ホームページ等で公開します。

〈中央会6月行事予定〉

6月2日

第2回理事会、平成29年度通常総会
ANAクラウンプラザホテル新潟

6月27日

第3回理事会、平成29年度専門委員会
新潟グランドホテル